

新庁舎の竣工

市長 明智忠直



合併から16年目にして、ようやく新庁舎が完成しました。合併前の1市3町それぞれに歴史、文化、習慣、伝統など多少の違いはあったと思います。一つの市として共存共栄するためには、やはり庁舎の統合による拠点づくりが必須との思いが実現したところであります。

去る4月17日、新庁舎の竣工式を挙行いたしました。感染症対策を万全に、知事や国会議員をはじめ、県議会議員や近隣の首長、議長議長などを来賓に迎え、市民代表の方々250名の出席をいただきました。テープカットに臨む場面では、この庁舎で新たな旭市の歴史を刻んでいくんだとの特別な感慨を覚えたところであります。竣工式後は出席者に庁舎を内覧していただき、改めて新庁舎の意義を理解してもらえたことと思います。市民に開かれた庁舎、安全・安心を確保できる庁舎など、6つのコンセプトに沿った、市

民の融和を成すための庁舎建設でありました。竣工式では知事から「旭市の発展にふさわしい拠点施設が完成し、災害対応や市民サービスの視点からも素晴らしい庁舎」との言葉をいただきました。ほかにも大勢の方々から、全体のバランスや眺望がよく、職場環境も整備され、職員の仕事に対する意欲も上がるだろうと好評をいただきました。

57年間の歴史を刻んだ旧庁舎も閉庁しました。これまで本市の発展に尽くしてくださった方々と共に、心から感謝いたします。しかし、旧庁舎では老朽化が進み、特に東日本大震災においては、耐震性などに不安を抱えながらの対応となりました。新庁舎は市民サービスの充実や、安全で安心なまちづくりの拠点施設であります。「健全な精神は、健全な肉体に宿る」の言葉にもありますが、職員が安心して仕事ができる状況に、旭市の更なる発展が見えるようです。

図書館へ行こう

今月の開館日／1・2・6～9日

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時

土・日曜日…午前9時～午後5時

岡市図書館 ☎62-2560 <https://www.library-asahi-chiba.jp/>

市図書館が5月10日(月)から休館

市図書館が移転のため休館します。休館前に借りた本などは、市図書館前の返却ポストに返却できます。海上公民館・いいおかユートピアセンター・干潟公民館の図書室は引き続き利用できます。

今月のおすすめ



「再建の神様」

江上剛 著 (PHP 研究所)

“再建の神様”早川種三に憧れる銀行マンが、経営コンサルタントと共に会津の旅館再建に挑む。地元の抵抗や従業員の対立、そして震災にどう立ち向かうのか。



「ドキュメント」

湊かなえ 著 (KADOKAWA)

陸上で全国大会を目指していた町田圭祐は、高校では放送部に所属。テレビ出品を目指し、有志でドローンを使って陸上部を撮影していると、事件が起き…。

新着図書

- わたしの、本のある日々 (小林聡美)
- 本屋と図書館の間にあるもの (伊藤清彦・内野安彦)
- 「後回し」にしない技術 (イ・ミンギユ)
- 約束の地 (バラク・オバマ)
- かぐわしき植物たちの秘密 (田中修・丹治邦和)
- スマホ脳 (アンデシュ・ハンセン)
- いつか出会った郷土の味 (夢枕獏)
- 時間も食材も賢く使う 飛田さんの料理の工夫 (飛田和緒)
- 緊急事態宣言の夜に (さだまさし)
- 小さな神たちの祭り (内館牧子)
- 168時間の奇跡 (新堂冬樹)
- その扉をたたく音 (瀬尾まいこ)
- 傷痕のメッセージ (知念実希人)
- 鳴かずにカッコウ (手嶋龍一)
- ラスプーチンの庭 (中山七里)
- ムーンライト・イン (中島京子)
- 幕間のモノローグ (長岡弘樹)
- 悪の芽 (貫井徳郎)
- オムニバス (菅田哲也)
- 血も涙もある (山田詠美)
- 歴史探偵 忘れ残りの記 (半藤一利)
- ゼロエフ (古川日出男)
- クララとお日さま (カズオ・イシグロ)